

京都市地区小学校教科書選定委員会 答申

「体育科（保健）」について、以下の観点に基づき、発行社ごとに教科書を調査・研究した。

選定の観点

- 1 基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。
- 2 習得した知識・技能を活用した問題発見・解決的な学習や豊かな言語活動が展開しやすいなど、思考力・判断力・表現力等の育成につながるよう工夫・配慮されていること。
- 3 児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、探究意欲を高める工夫・配慮がなされ、さらに、学んだことを活用した発展的な学習が展開しやすいこと。
- 4 心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進する資質・能力の育成に向け、保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習活動が展開しやすいこと。
- 5 健康で安全な生活を送ることができるよう、生活や健康について興味・関心を高め、適切な意思決定や行動選択ができるよう工夫・配慮されていること。
- 6 単元構成の系統性・発展性に加え、カリキュラム・マネジメントの視点から他教科等や現代的な教育諸課題との関連、また他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮されていること。
- 7 基本的人権の尊重及び道徳性の育成の視点に立った内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。
- 8 表記や表現について、文章や写真、図表等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。

調査研究の結果の概要

■東京書籍「新しい保健」

単元の最初に、単元の流れや目標が明示されるとともに各時間の学習課題や進め方が明確であり、学習の見通しをもちながら学習が進められるよう工夫されている。また、1時間の終わりには「深める・伝える」で学習内容を活用する課題が提示されているとともに「まとめる・生かす」では基礎的な用語等を確認させるなど、学習の振り返りが2段階で行えるよう構成されており、学習内容の定着を図る上で有効である。

単元の導入部では学習内容に関連する身近な生活を想起させる写真や挿絵が掲載されており、自らの生活場面を振り返りながら学習課題に気付いたり、学習内容を分かりやすく図示し、学びの見通しをもたせることで、保健の見方・考え方を働かせたりする工夫がなされており、問題解決的な学習が展開しやすく優れている。

各単元の「資料」では学習内容に関連した資料が掲載されていたり、また、学習内容に関する情報収集が行えるよう、関連するWEBサイトを紹介するとともに高学年の巻頭には情報の入手方法の例示や情報の取扱いに関する注意が示されたりしており、発展的な学びに繋がるよう工夫されていて、優れている。さらに各時間の中で、学習課題に対しての自分の考えや調べて分かったこと等を可視化できるよう書き込める欄が設定されていたり、1時間の授業の後半には「深める・伝える」、「まとめる・生かす」を活用して、習得した知識・技能を基に適切な意思決定や行動選択ができるよう工夫されている。

単元冒頭と本文ページ内に他学年・他教科との繋がりが明記されており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。また、今の自分の健康に関することだけでなく、家族や周囲の人たちの健康や安全も考える活動が設定されており、生涯にわたる心身の健康の保持増進の資質・能力を育む工夫がみられる。

■大日本図書「たのしい保健」

毎時間の学習課題が明示されるとともに、学習への導入として児童への「問いかけ」が設定されていることで児童が課題意識をもって学習に取り組めるよう工夫されている。導入、活動、まとめという一連の流れで構成されており、「活用して深めよう」が各時間の終わりにまた、単元末には学習内容の定着度合を自己評価する欄と併せて振り返り欄が設定されており、学習内容の定着を図るための工夫がなされている。しかし一方で、学習のねらいに到達しにくい問いかけとなっている単元があり、工夫が不十分な面もある。

単元の導入部では児童にとって身近な話題が取り上げられており、自らの生活を振り返ることから課題を発見したり、「活用して深めよう」で学習したことを生かし、友達へのアドバイスや自分の生活で気を付けることなどを書いたりする活動が設定されているなど、適切な意思決定や行動選択ができるよう工夫されている。また、毎時間の終わりに習得した知識を活用して深める場面が設定されており、学んだことを基に保健の見方や考え方を働かせた学習活動が展開できるよう、工夫されているが、発問が思考を促しにくく、知識の活用には繋がりにくい。え、適所に設定される「発展」、「ミニちしき」では、「ヒヤリハット」、「ハインリッヒ」、「SNS」「RICE」など、他社の教科書では見られない専門的な用語が取り上げられているものの、情報の紹介にとどまる面があり、児童のさらなる発展的な学びへは繋がりにくい。

各ページに保健の他学年や他教科とのつながりを示すマークが記載され、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。また、授業で学んだことを基に家庭や地域で継続して取り組みたい活動にはマークが付されており、心身の健康の保持増進について幅広く考えられるよう工夫されている。

■文教社「わたしたちの保健」

単元の学習課題と各時間の学習課題が明確に示され、見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されているが、全単元において必ずしも学習活動の展開が統一されておらず、見通しをもった学習が進めづらい。また、1時間の学習の最後と単元末に学習した知識・技能を活用した記述式の振り返り活動が設定されており、基礎的な知識・技能の定着が図れるよう工夫されているが、本文等を補完する資料がやや少なく、児童の理解が深まりにくい。

単元の導入部では、保健の見方・考え方を働かせた課題解決に繋がるよう、単元導入時にはイラストから学習課題に気付かせる活動や児童が学習内容を自分ごととして捉えられることができるよう、児童にとって身近な場面が設定されており、問題解決的な学習の展開に繋げる工夫がなされている。また、各単元には調べてみよう・考えてみよう・話し合ってみようといった学習活動が適切に取り入れられており、思考力・判断力・表現力等の育成に繋がる指導が進めやすく、単元の最後には学習を踏まえ、今後取り組みたいことをその理由と共に記載する「わたしの〇〇宣言」を設定し、学習したことを基に、適切な意思決定や行動選択ができるよう工夫されている。

一方、単元の適所に「発展」や「情報」で児童が抱きそうな疑問を取り上げているが、情報の紹介にとどまり、関心を高めたり、疑問を誘発したりする手立てがなく発展的な学習には繋がりにくい。

体ほぐし運動等の体育領域との関連は丁寧に記載されているが、他教科や他学年との関連を示す表示が少なく、教科横断的な学習に使いつらい。また、児童キャラクター同士の会話により学習活動の展開例が示されることで児童自身の日常生活と学習内容とを関連付けやすく、活動を通して健康の保持増進に向けた実感を伴った理解を深めやすい。

■光文書院「小学保健」

単元の最初に児童の日常生活に関連付けたストーリー形式で学習内容を提示するとともに各時間の学習課題が明確に示されており、目的意識をもった学習を進めることができるよう工夫されている。1時間の導入からまとめまでの学習の道筋が示されており、まとめの「学んだことを生かそう 伝えよう」で学習内容を記述式で振り返ることで、基礎的な知識・技能の定着を図れるよう工夫されている。また、単元末の振り返りでは、基礎的な用語等の確認や継続した学びに向けた課題が設定されるなど、よく工夫されている。

単元の導入部では、児童がこれまでの経験を振り返りながら、自身の課題に気付いたりできる活動が設定されており、問題解決的な学習の展開に繋げる工夫がなされているとともに、各時間の終わりの「学んだことを生かそう 伝えよう」では友達へのアドバイスや自分の生活で気を付けること、さらに自分ならどのような行動をとるか等、記述式の課題が示されており、適切な意思決定や行動選択など具体的な実践に繋がりがやすい。また、学習を進める中で、登場人物の言葉が次の展開のきっかけとなっており、見方・考え方を働かせて調べたり、話し合っ

たりする活動へと繋がるよう工夫されている。

単元適所の「発展」や単元末の「さらに広げよう 深めよう」には学習内容に関連した資料が掲載されており、自律的な活動や思考の拡大を促すなど、発展的な学習に繋がるよう工夫されている。また、本文ページに他学年や他教科とのつながりを示すマークを記載し、教科横断的な指導ができるよう工夫されている。また、巻頭の「わたしと健康」では、保健学習の見通しだけでなく、健康の大切さに気付かせるアスリートのコラムを掲載することにより、心身の健康の保持増進に対する意識を高める工夫が図られている。

■学研教育みらい「みんなの保健」

単元の最初に学習の目標が明確に示されるとともに各時間の学習内容が簡潔に示されており、見通しをもって学習を進めることができるよう工夫されている。1時間が「つかむ」、「考える・調べる」、「まとめる・深める」の学習活動で構成され、学習の流れと道筋が明確であり、基礎的な知識・技能の定着を図る上で、優れている。また、単元末には学習の振り返りが行える自己評価と習得した知識・技能を生かした記述式の課題が提示され、学びを深める活動に繋げやすく、よく工夫されている。

問題解決的な学習の展開については、単元導入時の「どんなことを学習してみたいか」との問いかけや、学習内容の明示とともに学習内容に関連する考えや疑問の例を示した児童キャラクターの吹き出しが、課題解決に向けて保健の見方・考え方を働かせるヒントとなり、それを手がかりに児童自身が学習課題を発見することができるよう工夫されており、優れている。また、「もっと知りたい、調べたい」には学習内容に関連した情報がWEBサイトの紹介とともに掲載され、それらの情報を基にした友達との話し合い活動や、調べたり考えを深めたりする活動例が示されており、発展的な学習に繋がるよう工夫されていて、優れている。

1時間の最後の「まとめる 深める」の場面では、学習したことを生かし、友達へのアドバイスや児童が考えるよりよい生活をまとめる活動など適切な意思決定や行動選択ができるよう工夫されている。また、意図や理由を明確にしてまとめるなど、様々なアプローチで振り返りと学習内容を深める活動が示されており、よく工夫されている。

単元冒頭と本文ページ内に既習事項や他学年・他教科との繋がりが明記されており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。また、巻頭の「健康ってどんなこと？」では、共生社会の中での健康に気付かせる文章や写真と共に運動やスポーツの大切さを取り上げるなど、健康に対する意識を高める工夫がなされている。

※詳細の結果・データは、観点別資料及び観点別・視点別評価資料に記載。

| 選定の観点 | | 選定の視点 | | 東京書籍 | 大日本図書 | 文教社 | 光文書院 | 学研教育みらい |
|-------|--|-------|----------------------------|------|-------|-----|------|---------|
| 1 | 基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。 | 1 | 学習課題と目標の明示 | ○ | △ | △ | ○ | ○ |
| | | 2 | 基礎的・基本的な学習内容の定着 | ◎ | ○ | △ | ○ | ◎ |
| | | 3 | 振り返りの工夫 | ◎ | ○ | ○ | ◎ | ◎ |
| 2 | 習得した知識・技能を活用した問題発見・解決的な学習や豊かな言語活動が展開しやすいなど、思考力・判断力・表現力等の育成につながるよう工夫・配慮されていること。 | 1 | 言語活動の充実 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | 習得した知識の活用 | ○ | △ | ○ | ○ | ◎ |
| | | 3 | 問題解決的な学習活動の展開の工夫 | ◎ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| 3 | 児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、探究意欲を高める工夫・配慮がなされ、さらに、学んだことを活用した発展的な学習が展開しやすいこと。 | 1 | 主体的な学習を促す工夫 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | 発展的な学習の展開 | ◎ | △ | △ | ○ | ◎ |
| 4 | 心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進する資質・能力の育成に向け、保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習活動が展開しやすいこと。 | 1 | 見方・考え方を働かせた学習活動の展開 | ○ | ○ | ○ | ○ | ◎ |
| | | 2 | 共感的理解に繋がる内容 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 3 | 実験・実習の取扱い | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 5 | 健康で安全な生活を送ることができるよう、生活や健康について興味・関心を高め、適切な意思決定や行動選択ができるよう工夫・配慮がされていること。 | 1 | 探究意欲を高める学習内容の充実 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | 適切な意思決定や行動選択に繋がる学習展開 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 6 | 単元構成の系統性・発展性に加え、カリキュラム・マネジメントの視点から他教科等や現代的な教育諸課題との関連、また他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮されていること。 | 1 | 単元構成の系統性・発展性 | ○ | ○ | △ | ○ | ○ |
| | | 2 | 他教科や教育課題等との関連 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 3 | 他校種との接続 | ○ | ○ | △ | ○ | ○ |
| | | 4 | 家庭・地域との連携 | ○ | ○ | △ | ○ | ○ |
| 7 | 基本的人権の尊重及び道徳性の育成の視点に立った内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。 | 1 | 人権教育の推進 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | 道徳教育の推進 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 8 | 表記や表現について、文章や写真、図表等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。 | 1 | 文章や写真、図表等の適切さ、正確性、使いやすさの工夫 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 2 | ユニバーサルデザインの視点 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 3 | 装丁や編集の適切さ、堅牢性の工夫 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | | 4 | 用紙、インク等の環境面への配慮 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

【体育（保健）】観点別資料

【選定の観点1】

基礎的・基本的な知識・技能の内容の確実な習得を図るための工夫・配慮がされていること。

| 発行者名 | | | | |
|--|--|---|---|--|
| 2 東書 | 4 大日本 | 207 文教社 | 208 光文 | 224 学研 |
| <p>○単元の最初に、単元の流れや目標が明示されるとともに各時間の学習課題や進め方が明確であり、学習の見通しをもちながら、学習が進められるよう工夫されている。</p> <p>○導入からまとめまでの学習の流れが明確に示され、また、1時間の終わりには「深める・伝える」で学習内容を活用する課題が提示されているとともに、「まとめる・生かす」では基礎的な用語等を確認させるなど、学習の振り返りが2段階で行えるよう構成されており、学習内容の定着を図る上で有効である。</p> | <p>○毎時間の学習課題が明示されるとともに、学習への導入として児童への「問いかけ」が設定されていることで児童が課題意識をもって学習に取り組めるよう工夫されているが、学習のねらいに到達しにくい問いかけとなっている単元があり、工夫が不十分である。</p> <p>○導入、活動、まとめという一連の流れで構成されており、「活用して深めよう」が各時間の終わりに、また、単元末には学習内容の定着度を自己評価する欄と併せて振り返り欄が設定されているなど、学習内容の定着を図るための工夫がなされている。</p> | <p>○単元の学習課題と各時間の学習課題が明確に示され、見通しをもって学習に取り組めるよう工夫されているが、全単元において必ずしも学習活動の展開が統一されておらず、見通しをもった学習が進めづら</p> <p>○1時間の学習の最後と単元末に学習した知識・技能を活用した記述式の振り返り活動が設定されており、基礎的な知識・技能の定着を図れるよう工夫されているが、本文等を補完する資料がやや少なく、児童の理解が深まりにくい。</p> | <p>○単元の最初に児童の日常生活に関連付けたストーリー形式で学習内容を提示するとともに各時間の学習課題が明確に示されており、目的意識をもった学習を進めることができるよう工夫されている。</p> <p>○1時間の導入からまとめまでの学習の道筋が示されているとともに、まとめの「生かそう・伝えよう」で学習内容を記述式で振り返ることで、基礎的な知識・技能の定着を図れるよう工夫されている。また、単元末の振り返りでは基礎的な用語等の確認や継続した学びに向けた課題が設定されるなど、よく工夫されている。</p> | <p>○単元の最初に学習の目標が明確に示されるとともに各時間の学習内容が簡潔に示されており、見通しをもって学習を進めることができるよう工夫されている。</p> <p>○1時間が「つかむ」、「考える・調べる」「まとめる・深める」の学習活動で構成され、学習の流れと道筋が明確であり、基礎的な知識・技能の定着を図る上で、優れている。また、単元末には学習の振り返りが行える自己評価と習得した知識・技能を生かした記述式の課題が提示され、学びを深める活動に繋げやすく、よく工夫されている。</p> |

【選定の観点2】

習得した知識・技能を活用した問題発見・解決的な学習や豊かな言語活動が展開しやすいなど、思考力・判断力・表現力等の育成につながるよう工夫・配慮されていること。

| 発行者名 | 2 東書 | 4 大日本 | 207 文教社 | 208 光文 | 224 学研 |
|------|---|---|---|---|--|
| | <p>○各時間には調べる、話し合う、伝える場面が設定されており、適宜自分の考えを表現する活動を促すことで、思考力・判断力・表現力等の育成に繋がる工夫がなされている。</p> <p>○各時間の中で、学習課題に対しての自分の考えや調べて分かったこと等を可視化できるよう書き込める欄が設定されているなど工夫されている。</p> <p>○単元の導入部では学習内容に関連する身近な生活場面を想起させる写真や挿絵が掲載されており、自らの生活を振り返りながら学習課題に気付く工夫がなされており、問題解決的な学習が展開しやすく優れている。</p> | <p>○毎時間、「話し合ってみよう」、「活用して深めよう」など具体的に話し合ったり、考えをまとめる活動が提示されており、言語活動に取り組みやすい工夫がなされている。</p> <p>○各時間や単元末の振り返りにおいて習得した知識・技能を基に自分の考えをまとめたり、伝えたりする活動が適所に設定されているが、発問が思考を促しにくく、知識の活用には繋がりにくい。</p> <p>○児童にとって身近な話題が単元の導入部で取り上げられており、自らの生活を振り返ることを通して課題を発見することで、問題解決的な学習の展開に繋げやすい。</p> | <p>○キャラクターのセリフの中に、児童への問いかけや考える視点が盛り込まれていて、児童の思考や判断を揺さぶる工夫がみられるとともに、言語活動の充実が図られるよう工夫されている。</p> <p>○各単元に調べてみよう・考えてみよう・話し合ってみようといった学習活動が適切に取り入れられており、思考力・判断力・表現力等の育成に繋がる指導が進めやすい。</p> <p>○単元の導入部では、児童が学習内容を自分ごととして捉えることができるよう、児童にとって身近な生活場面を設定しており、問題解決的な学習の展開に繋げる工夫がなされている。</p> | <p>○1時間の授業の中に、「調べよう」、「話し合おう」として調べたことを基に意見をまとめて話し合ったり、記述したり、発表したりする活動が設定されており、言語活動の充実に向けた工夫がなされている。</p> <p>○各時間の終わりには「生かそう 伝えよう」として学習した内容を活用し、自分ならではの行動をとるか等、記述式の課題が示されており、具体的な実践に繋がる工夫がなされている。</p> <p>○単元の導入部では、児童がこれまでの経験を振り返りながら、自身の課題に気付いたりできる活動が設定されており、問題解決的な学習の展開に繋げる工夫がなされている。</p> | <p>○課題をつかむ段階から学習が始まり、考えを深める・まとめるといった思考・判断・表現を培う一連の学習活動が展開されやすく豊かな言語活動に繋がる工夫がなされている。</p> <p>○1時間の最後に設定されている「まとめる 深める」では、意図や理由を明確にしてまとめるなど、様々なアプローチで振り返りと学習内容を深める活動が示されており、よく工夫されている。</p> <p>○単元の導入において、学習内容の明示と共に学習内容に関連する考えや疑問の例を示した吹き出しが、児童自身の学習課題を発見する手がかりとなるよう工夫されており、問題解決的な学習が展開しやすく優れている。</p> |

【選定の観点3】

児童が主体的・対話的に学ぶことができるよう、探究意欲を高める工夫・配慮がなされ、さらに、学んだことを活用した発展的な学習が展開しやすいこと。

| 発行者名 | | | | |
|--|--|--|---|---|
| 2 東書 | 4 大日本 | 207 文教社 | 208 光文 | 224 学研 |
| <p>○コンピュータ・スマートフォンと健康に関することや、地域の安全に関連したユニバーサルデザインの例示等、児童の日常生活に関わる課題を重視した資料等が充実しており、主体的・対話的な学びにつながるよう配慮されている。</p> <p>○各単元の「資料」には学習内容に関連する資料が掲載されており、また、学習内容に関する情報収集が行えるよう、WEBサイトを紹介するとともに、高学年の巻頭には情報の入手方法の例示や情報の取扱いに関する注意が示されており、発展的な学習に繋がるよう工夫されていて、優れている。</p> | <p>○「もっと知りたい!」では、タブレット使用時の注意点や、間近に迫ったオリンピック・パラリンピックと健康の関連について等、身近な話題を取り上げており、主体的・対話的な学びにつながるよう配慮されている。</p> <p>○適所に設定される「発展」、「ミニちしき」では、「ヒヤリハット」、「ハインリッヒ」、「SNS」、「RICE」など、他社の教科書では見られない専門的な用語が取り上げられているが、情報の紹介にとどまる面があり、発展的な学習には繋がりにくい。</p> | <p>○学習したことを基に、「あなたならどうする?」として、健康や安全に関する課題に対し、自分の意見を記述する活動が設定されており、主体的・対話的な学びに向けた工夫が見られる。</p> <p>○単元の適所に「発展」、「情報コーナー」で児童が抱きそうな疑問を取り上げているが、情報の紹介にとどまり、関心を高めたり、疑問を誘発したりする手立てがなく、発展的な学習には繋がりにくい。</p> | <p>○スマートフォン等の使い方と生活のリズムに関することや、スポーツ障害、自転車の安全な乗り方など日常生活に関連する健康や安全に関する資料等が充実しており、主体的・対話的な学びにつながるよう配慮されている。</p> <p>○単元適所の「発展」や単元末の「さらに広げよう、深めよう」には学習内容に関連した資料が掲載されており、自律的な活動や思考の拡大を促すなど、発展的な学習に繋がるよう工夫されている。</p> | <p>○インフルエンザウイルスや人体に関する写真やイラスト等の科学的な理解に繋がる関連資料を適切に配置し、児童の興味・関心を高め、主体的・対話的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p> <p>○「もっと知りたい、調べたい」には学習内容に関連した情報がWEBサイトの紹介とともに掲載され、それらの情報を基にした友達との話し合い活動や、調べたり考えを深めたりする活動例が示されており、発展的な学習に繋がるよう工夫されていて、優れている。</p> |

【選定の観点4】

心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進する資質・能力の育成に向け、保健の見方・考え方を働かせ、課題を見付け、その解決に向けた学習活動が展開しやすいこと。

| 発行者名 | | | | |
|---|--|--|---|--|
| 2 東書 | 4 大日本 | 207 文教社 | 208 光文 | 224 学研 |
| <p>○学習内容を分かりやすく図示し、学びの見通しをもたせることで、保健の見方・考え方を働かせた課題解決へ展開できるよう工夫されている。</p> <p>○今の自分の健康に関するだけでなく、家族や周囲の人たちの健康や安全も考える活動が設定されており、生涯にわたる心身の健康の保持増進の資質・能力を育む工夫がみられる。</p> <p>○実験、実習について適切に取り上げられており、けがの手当ての学習では、けがの例を具体的に示し、何故その手当が必要なのかを考えながら実習に取り組めるよう構成されており、児童の実践力の向上に繋がる工夫がなされている。</p> | <p>○毎時間の終わりに習得した知識を活用して深める場面が設定されており、学んだことを基に保健の見方や考え方を働かせた学習活動が展開できるよう工夫されている。</p> <p>○授業で学んだことを基に家庭や地域で継続して取り組みたい活動にはマークが付されており、心身の健康の保持増進について幅広く考えられるよう工夫されている。</p> <p>○児童がイメージをもって取り組めるよう、イラストを用いながら実験、実習が紹介されている。</p> | <p>○保健の見方・考え方を働かせた課題解決に繋がるよう、単元導入時にはイラストから学習課題に気付かせる活動が設定されているなど工夫されている。</p> <p>○児童キャラクター同士の会話により学習活動の展開例が示されることで児童自身の日常生活と学習内容とを関連付けやすく、また、活動を通して健康の保持増進に向けた実感を伴った理解を深めやすい。</p> <p>○実験、実習について適切に取り上げられており、けがの手当ての学習ではけがの状況ごとに手当の方法が示されており、児童の実践力の向上に繋がる工夫がなされている。</p> | <p>○登場人物の言葉が次の学習展開のきっかけとなっており、見方・考え方を働かせて調べたり、話し合ったりする活動へと繋がるよう工夫されている。</p> <p>○巻頭の「わたしと健康」では、保健学習の見通しだけでなく、健康の大切さに気付かせるアスリートのコラムを掲載することにより、心身の健康の保持増進に対する意識を高める工夫が図られている。</p> <p>○実験、実習について適切に取り上げられており、けがの手当ての学習では手当の仕方ごとに分かりやすく示されている。</p> | <p>○単元導入時に「どんなことを学習してみたいか」との問いかけや児童キャラクターの吹き出しには疑問が例示されるなど、課題解決に向けて保健の見方・考え方を働かせるヒントが適切に示されておりよく工夫されている。</p> <p>○巻頭の「健康ってどんなこと？」では、共生社会の中での健康に気付かせる文章や写真と共に運動やスポーツの大切さを取り上げるなど、健康に対する意識を高める工夫がなされている。</p> <p>○実験、実習について適切に取り上げられており、けがの手当ての学習では、血液の処理についての注意点を記載するなど、児童の日常生活を意識した実践力を高める配慮がなされている。</p> |

【選定の観点5】

健康で安全な生活を送ることができるよう、生活や健康について興味・関心を高め、適切な意思決定や行動選択ができるよう工夫・配慮されていること。

| 発行者名 | | | | |
|--|---|---|--|--|
| 2 東書 | 4 大日本 | 207 文教社 | 208 光文 | 224 学研 |
| <p>○毎時間の始めに学習課題を自分ごととして捉えることができるよう、日常生活を振り返り、学習課題を考える活動として「気づく・見つける」が設定されるなど、探究意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○1時間の授業の後半に「深める・伝える」、「まとめる・生かす」を設け、習得した知識・技能を基に適切な意思決定や行動選択ができるよう工夫されている。</p> | <p>○毎時間の始めに学習課題を自分ごととして捉えることができるよう、日常生活を振り返り、学習課題を考える活動として「話し合ってみよう」が設定されるなど、探究意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「活用して深めよう」で学習したことを生かし、友達へのアドバイスや自分の生活で気を付けることなどを書く活動が設定されており、適切な意思決定や行動選択ができるよう工夫されている。</p> | <p>○毎時間の始めに学習課題を自分ごととして捉えることができるよう、日常生活を振り返り、学習課題を考える活動として「ふり返ってみよう」が設定されるなど、探究意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○単元の最後には学習内容を踏まえ、今後取り組みたいことをその理由と共に記載する「わたしの○○宣言」を設定し、学習したことを基に、適切な意思決定や行動選択ができるよう工夫されている。</p> | <p>○毎時間の始めに学習課題を自分ごととして捉えることができるよう、日常生活を振り返り、学習課題を考える活動として「はじめに」が設定されるなど、探究意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「学んだことを生かそう 伝えよう」で学習したことを生かし、友達へのアドバイスや自分の生活で気を付けることなどを書くように促しており、適切な意思決定や行動選択ができるよう工夫されている。</p> | <p>○毎時間の始めに学習課題を自分ごととして捉えることができるよう、日常生活を振り返り、学習課題を考える活動として「つかむ」が設定されるなど、探究意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○振り返りの場面の「まとめる・深める」では学習したことを生かし、友達へのアドバイスや児童が考えるよりよい生活についてまとめる活動など、学習内容を深めるとともに、これからの行動を高めていくための適切な意思決定や行動選択ができるよう工夫されている。</p> |

【選定の観点6】

単元構成の系統性・発展性に加え、カリキュラム・マネジメントの視点から他教科等や現代的な教育諸課題との関連、また他校種との接続や家庭・地域との連携について工夫・配慮されていること。

| 発行者名 | | | | |
|--|--|--|--|--|
| 2 東書 | 4 大日本 | 207 文教社 | 208 光文 | 224 学研 |
| <p>○単元冒頭と本文ページ内に他学年・他教科との繋がりが明記されており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。</p> <p>○「がん教育」、「薬物乱用防止教育」、「インターネットによる犯罪被害」などが適所に上げられており、現代的な課題について理解を深める工夫がなされている。</p> <p>○巻末に中学校生活に向けた目標を書く欄が設けられているとともに「小学校の保健の学習を終えたみなさんへ」として、6年間を振り返るコラムが掲載される等工夫されている。</p> <p>○裏表紙に「豊かな学びが未来を拓く」として、保護者へのメッセージが掲載されているとともに地域の人々の安全活動が取り上げられている。</p> | <p>○各ページに保健の他学年や他教科とのつながりを示すマークが記載され、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。</p> <p>○「食育」に関する内容や「パソコン・タブレットの影響」などが適所に上げられており、現代的な課題について理解を深める工夫がなされている。</p> <p>○6年生の最後に中学校生活に向けた目標を書く欄が設けられているとともに中学校での学習内容が発展教材の中で取り上げられており、中学校との接続が意識されている。</p> <p>○家庭や地域で取り組むことを促す活動にはマークが付されており、家庭や地域との連携が意識できるよう工夫されている。</p> | <p>○体ほぐし運動等の体育領域との関連は丁寧に記載されているが、他教科や他学年との関連を示す表示が少なく、教科横断的な学習に使いつらい。</p> <p>○「運動、食事、休養・睡眠のバランス」「地産地消」、「受動喫煙」などが適所に上げられており、現代的な課題について理解を深める工夫がなされている。</p> <p>○中学校との円滑な接続に向けた記載がない。</p> <p>○防災に関する発展資料に「自助・共助・公助」に触れられており、家庭や地域に目を向ける工夫がされているが、家庭や地域との連携に関する記載は少ない。</p> | <p>○本文ページに他学年や他教科とのつながりを示すマークを記載し、教科横断的な指導ができるよう工夫されている。</p> <p>○「運動と健康」「食育」「防災教育」「性について」などが適所に上げられており、現代的な課題について理解を深める工夫がなされている。</p> <p>○「発展」のコーナーでは中学校で学ぶ内容との関連が明記されていて、つながりを意識できる。</p> <p>○裏表紙に「保護者の皆様へ」として、保護者へのメッセージが掲載されているとともに地域の人々の安全活動が取り上げられている。</p> | <p>○単元冒頭と本文ページ内に既習事項や他学年・他教科との繋がりが明記されており、カリキュラム・マネジメントの視点にも配慮されている。</p> <p>○「運動領域とのつながり」、「防犯防災教育」、「がん教育」、「薬物乱用防止教育」などが適所に上げられており、現代的な課題について理解を深める工夫がなされている。</p> <p>○「発展」のページには中学校で学ぶ学年・単元名・内容が示され、校種間のつながりを意識した系統的な指導ができるよう工夫がされている。</p> <p>○家庭や地域で取り組むことを促す活動には「おうちで」「ちいきで」マークが付されており、家庭・地域との連携に配慮されている。</p> |

【選定の観点7】

基本的人権の尊重及び道徳性の育成の視点に立った内容が積極的に取り上げられ、人権教育や道徳教育の推進に向けて工夫や配慮がされていること。

| 発行者名 | | | | |
|--|--|--|--|--|
| 2 東書 | 4 大日本 | 207 文教社 | 208 光文 | 224 学研 |
| <p>○HIVに関する正しい理解、体の成長に関する個人差への配慮等、随所に人権に配慮した記述がなされている。</p> <p>○オリンピック・パラリンピックに関わる選手からのメッセージ等から共生社会の大切さを感じさせる工夫が図られている。</p> | <p>○命の連続性や生命の尊さ等が取り上げられ、生命尊重への意識を高める工夫が図られている。</p> <p>○心の健康の単元において、友達の努力しているところなどを伝え合う活動が提案されており、道徳教育との関連に配慮されている。</p> | <p>○生命尊重や個性、性差についての記載等 人権に配慮した記述がなされている。</p> <p>○応援してくれる周囲の人たちへの感謝の思いを取り上げたアスリートの体験談を掲載するなど、心身の健康と努力することの素晴らしさを感じさせる工夫がみられる。</p> | <p>○学習内容や写真等には障害のある人に配慮した安全な環境づくり等、共生社会実現に向けた視点が含まれているなど人権尊重についての理解を深める工夫がなされている。</p> <p>○道徳との関連について適所に明示されており、心の健康と道徳教育との関連を意識できるよう工夫されている。</p> | <p>○HIVに関する正しい理解、体の成長に関する個人差への配慮等、随所に人権に配慮した記述がなされている。</p> <p>○心の健康の単元において、いじめについて取り上げたり、友達と一緒に自分のよいところを見つける活動が提案されており、道徳教育との関連に配慮されている。</p> |

【選定の観点8】

表記や表現について、文章や写真、図表等が適切かつ正確で使いやすいことに加え、ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、見えやすい色の使用及び紙面の構成等について配慮がなされており、造本についても装丁や編集が適切なものであること。また、再生紙の使用や環境に優しいインクの使用等環境への配慮がなされていること。

| 発行者名 | | | | |
|--|--|---|---|---|
| 2 東書 | 4 大日本 | 207 文教社 | 208 光文 | 224 学研 |
| <p>○A4版で、サイズが大きく、イラストや写真も大きい。文字の大きさ、字間、行間は読みやすく、配色やレイアウトも工夫されている。</p> <p>○UDフォントが採用されている。</p> <p>○造本は堅牢で、再生紙や植物油インクの使用など環境にも配慮されている。</p> | <p>○幅の広いAB版で、イラストや図は適切である。</p> <p>○UDフォントが採用されており、色覚特性に対しても配慮されている。</p> <p>○造本は堅牢で、再生紙や植物油インクの使用など環境にも配慮されている。</p> | <p>○A4版で、サイズが大きい。配色に工夫されている。</p> <p>○ユニバーサルデザインに配慮されている。</p> <p>○造本は堅牢で、再生紙や植物油インクの使用など環境にも配慮されている。</p> | <p>○A4版で、サイズが大きく、文字の大きさやレイアウトも工夫されている。</p> <p>○色覚特性に対して配慮されており、特別支援教育の専門家による指導がなされている。</p> <p>○造本は堅牢で、再生紙や植物油インクの使用など環境にも配慮されている。</p> | <p>○A4版で、サイズが大きく、文字の大きさ、字間、行間は読みやすく、配色や余白などレイアウトも工夫されている。</p> <p>○UDフォントが採用されており、CUDにも配慮されている。</p> <p>○造本は堅牢で、再生紙や植物油インクの使用など環境にも配慮されている。</p> |

※CUD：カラー・ユニバーサル・デザイン，UDフォント：ユニバーサル・デザインフォント